

『時事直言』No.1119 2016年11月9日

時事直言ホームページ：<http://chokugen.com>
時事直言 携帯サイト：<http://mobile.chokugen.com>
FAX：03-3955-6466



時事評論家 増田俊男

トランプ勝利！

米大統領選は接戦の末予想に反してトランプ候補の勝利となった。

私は「アメリカの流れを変える者が大統領を決める」と述べ、「時代の流れにはトランプ候補が適している」と本誌でも「小冊子」(Vol.83)でも述べている。

私にとっては予定のコースであった。

主要メディアは当初から反トランプで三回にわたるディベートでも CNN の司会者はトランプ候補を妨害していたが、10月28日メディア王マドック氏が支援を決め傘下の FOX-TV や Wall Street Journal 誌がクリントン候補のスキャンダルを報じた。

カジノ王で米議会や軍産複合体に隠然たる力を持つイスラエル右派の Mr. Sharon Adelson 氏(私との写真を HP に掲載)は5月にトランプ支持を表明、歴代の米政界プレーンでありキングメーカーである Council of Foreign Relations(外交問題評議会)もトランプ候補にアドバイスを与えてきた。

もとよりトランプ候補の勝利は決まっていたが、大きく政治を変えるには劇場での「大騒ぎ」が必要なのである。

今回の「小冊子」(Vol.83)を是非お読みいただきたいのだが、世界のマネー(ドル)の自由裁量権を持つ FRB(連邦準備理事会)の事実上オーナーであるユダヤ資本が戦後さんざん利用してきたアメリカは今や行き詰まり、新たなアメリカが必要になった。

私がトランプ候補にアドバイスした翌日からトランプ候補は”Another Brexit”(もう一つの離脱)と連呼して「今までの地獄からの離脱だ」と訴えた。

1%がアメリカの富の大半を持ち、99%は日々貧困へ向かっている地獄からの離脱を訴えたトランプ候補の声は99%の国民の心に響いた。

株価について、

トランプ候補の勝利によってアメリカの今後の政治・経済不透明感が増幅しアメリカをはじめ世界の株価は大きく下げた。

しかしアメリカの不透明感は、やがて期待につながるから今回の下げは一時的。

近い将来起きるドル崩壊を防ぐため FRB は12月の利上げで NY 市場を暴落に誘導する。

FRB が12月暴落を仕掛けることが何故ドル防衛なのか。

暴落の規模は、また期間は？

「小冊子」(Vol.83)をご参照下さい。

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、
事前にマスタ U.S. リサーチジャパン株式会社 (FAX：03-3955-6466) までお知らせ下さい。